

共通教育科目 時間割作成注意事項（平成 29 年度以降入学者）

【重要】 各自の入学年度の『履修要綱』の記載内容と開講講座表を照らし合わせて、履修してください。

國學院科目群

1. 神道と文化

【文学部・法学部・経済学部・人間開発学部】

1 年生は、「神道と文化」が指定科目のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。未修得の学生は、『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認の上、履修可能な科目を K-SMAPY II から履修登録してください。

【神道文化学部】

神道文化学部の学生は「神道と文化」を履修することはできません。

2. 「日本文化を知る（将棋と日本文化）」について

「日本文化を知る（将棋と日本文化）」は、実際に将棋を指しながら、日本文化と将棋について学びを深める授業です。本科目の履修希望者は、必ず第 1 回目の授業に実施する選考を受けてください。選考の合格者のみ正式に履修登録となり、【日程未定】4月12日（日）18時に K-SMAPY II に当該科目が自動登録されます。

「日本文化を知る（将棋と日本文化）」（渋谷・月 3・前期）

選考日・教室：【日程未定】4月6日（月）3限 1206 教室（和室教室）

※受講希望者多数の場合の選考に際しては、初心者優先を優先します。

汎用的スキル科目群

1. 英語（1 年次必修外国語）

【全学部共通事項】

1 年次必修の「英語」科目は入学時学力診断の結果によるクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

2. 英語（2 年次必修外国語）

【日本文学科・史学科・哲学科・経済学部・神道文化学部・人間開発学部】

2 年次必修の「英語」科目は入学時学力診断の結果によるクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II 『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

3. 必修外国語（英語）の再履修

必修の英語科目を未修得の学生は、再履修科目である「英語（再）」を必要単位分修得する必要があります。所属学科によって、必要単位数は異なるため、『履修要綱』で確認してください。また、登録は K-SMAPY II 「抽選（希望登録）」にて行います。

数的推論・情報処理

1. 文学部・法学部・神道文化学部

「数的推論」・「コンピュータと情報」のうち、どちらか1科目2単位を必ず修得してください。() 付の「コンピュータと情報」は人間開発学部のみ履修登録が可能です。所属による履修登録制限のある科目があるので注意してください。

2. 経済学部

「コンピュータと情報」を、1科目2単位を必ず修得してください。1年生は対象の科目がすでに指定登録されていますので、K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。なお、() 付の「コンピュータと情報」は人間開発学部のみ履修登録が可能です。未修得の学生は、『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認のうえ、K-SMAPY II から履修登録してください。

3. 人間開発学部

人間開発学部では「数的推論」・「コンピュータと情報」は選択科目ですが、教職課程を履修する場合は、「コンピュータと情報」を1科目2単位を必ず修得してください。() 付の「コンピュータと情報」は人間開発学部のみ履修登録が可能となり、() がない「コンピュータと情報」は履修できませんので、『共通教育科目・教養総合科目-開講講座表』を確認のうえ、注意して履修登録してください。また、() 内のテーマが異なれば同一の授業科目でも複数履修が可能です。なお、子ども支援学科1年生のみ、サマーセッション科目の「コンピュータと情報(活用入門)」が指定登録されていますので、1年前期開講の「コンピュータと情報」科目は選択できません。

専門教養科目

1. 文学部・法学部・経済学部・神道文化学部(フレックスB〈昼間主〉コース)

履修要綱を確認の上、定められた方法で、1つ以上のパッケージから6単位以上を必ず修得してください。パッケージの選択は前期履修登録期間内にK-SMAPY IIのアンケート機能で行います。選択したパッケージ以外の科目を履修することも可能ですが、いずれかのパッケージの修得条件を最低1つ以上満たさないと卒業要件を満たしませんので注意してください。

2. 神道文化学部(フレックスA〈夜間主〉コース)

履修要綱を確認のうえ、専門教養科目群を構成する各学部の専門教養科目群から6単位以上修得してください。なお、パッケージの選択をする必要はありません。

3. 人間開発学部

人間開発学部では専門教養は共通教育科目の選択科目となります。

総合科目群

1. 導入科目(人間開発学部)

「導入基礎演習」(1年次・前期)はクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

2. 外国語(文学部・選択必修外国語)

【1年次必修外国語】

日本文学科・外国語文化学科・史学科・哲学科の選択必修外国語科目は、入学手続き時に選択した言語(「手続データ

入力カード/受講届)によるクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

中国文学科学生の選択必修科目「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」はクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【2 年次必修外国語】

外国語文化学科・哲学科の選択必修外国語科目はクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

【再履修について】

選択必修外国語科目を未修得の学生は、『共通教育科目・教養総合-開講講座表』を確認のうえ、所属学科に指定されている科目をK-SMAPY IIから履修登録してください。※一部、学科指定のない言語もあります。

3. スポーツ科学（「スポーツ実技 A・B」／「スポーツ科学論」）

【必修科目の指定登録】※人間開発学部

以下の科目はクラス指定のため、すでに登録されています。K-SMAPY II『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「スポーツ実技 A」／「スポーツ実技 B」（初等教育、健康体育学科のみ指定）／
「スポーツ科学論」（子ども支援学科のみ指定）

【必修科目の再履修】※人間開発学部

①「スポーツ実技 A」（前期）は、たまプラーザキャンパス開講科目は一般登録、渋谷キャンパス開講科目は事前登録をK-SMAPY IIから行います。なお、後期開講科目は、両キャンパス後期履修登録期間にK-SMAPY IIから事前登録を行います。

■渋谷キャンパス開講科目

第一週目の授業は教室で行うため、K-SMAPY IIより授業教室を確認してください。

■たまプラーザキャンパス開講科目

第一週目の授業時は、SPORTS SQUARE1（旧体育館）（たまプラーザキャンパス）に集合してください（時間厳守）。第二週目以降の集合場所については、第一週目に行くガイダンスで確認してください。なお、集合場所を変更する場合には、K-SMAPY IIでお知らせしますので注意してください。また、各時限での担当教員は、第一回の授業後に決定となります。

②「スポーツ実技 B」（後期）は、K-SMAPY IIから一般登録を行います。初等教育、健康体育学科生のみ履修可能です。

■たまプラーザキャンパス開講科目

第一週目の授業時は、SPORTS SQUARE1（旧体育館）（たまプラーザキャンパス）に集合してください（時間厳守）。第二週目以降の集合場所については、第一週目に行くガイダンスで確認してください。なお、集合場所を変更する場合には、K-SMAPY IIでお知らせしますので注意してください。また、各時限での担当教員は、第一回の授業後に決定します。

③「スポーツ科学論」は、K-SMAPY IIから一般登録を行います。

【選択履修者の登録】※文・法・経済・神道文化学部

「スポーツ実技 A」（教職課程履修者のみ履修可能）・「スポーツ科学論」を文学部・法学部・経済学部・神道文化学部の学生が履修する場合は、渋谷キャンパス開講科目のみ履修することが可能です。「スポーツ実技 A」は事前登録、「スポーツ科学論」は一般登録をK-SMAPY IIから行います。第一週目の授業は教室で行うため、K-SMAPY IIより授業教室を確認してください。なお、後期開講科目は後期履修登録期間にK-SMAPY IIから事前登録を行いますので、受講には前期科目と同様に確認をしてください。

4. スポーツ科学（生涯スポーツ実技）

「生涯スポーツ実技」はK-SMAPYIIから事前登録を行います。第一週目の授業は教室で行うため、渋谷キャンパス開講科目はK-SMAPYII、たまプラーザキャンパス開講科目はK-SMAPYIIまたはSPORTS SQUARE1（旧体育館）入口の掲示板にて授業教室を確認してください。なお、後期開講科目は後期履修登録期間にK-SMAPYIIから事前登録を行いますので、受講に際しては前期科目と同様に確認をしてください。

5. キャリア形成支援

「ライフデザイン（スタートアップ）」は経済学部1年生（留学生・社会人入学者を除く）については義務履修のため、すでに登録されています。K-SMAPYII『学生時間割表』で曜日・時限・担当教員を確認し、受講してください。

「インターンシップ」は2・3年次に履修可能な現場実習の科目です。登録の手続きはキャリアサポート課で行うため、詳細はキャリアサポート課で確認してください。なお、「インターンシップ」は、年次別履修単位制限（CAP制）の枠外として扱われます。